

神明神社の森

(住吉)

倉吉市保存林指定56号 昭和62年(1987)1月指定



昭和10年代に伊勢大明神からご神体^{かんじょう}が勧請され、神社を建立し、神明神社^{※しんめい}と命名された。

その後、日中戦争が始まり、戦地^{しゅつせい}へ出征する人の無事を祈念、あるいは帰還した記念として植樹された樹木が、現在の森となっている。

樹 種：ケヤキ、イチヨウ、クスノキ、モミなど

面 積：432 m²

(注)

神明神社：祭神として天照大神^{まつ}を祀る神社の名称